

近藤ゆかり市議会通信



日頃より大変お世話になっております。柏崎市議会議員として働かせていただくようになって2回目となる6月定例会議では、新型コロナ対策を中心に補正予算や市の取り組みを審議しました。今回の通信では「コロナ禍の中で複雑化している課題」を取り上げた一般質問(6/10)の内容をご報告いたします。よろしくお願い申し上げます。

柏崎市議会議員 近藤 由香里

一般質問1 これからの介護がめざすところ

介護

◆数年後には高齢化率がピークとなるが、どのような介護サービス基盤整備（施設サービスや高齢者の住まい）、人材確保をめざすのか？

《市長》

今ある介護事業所を活用しながら、**特別養護老人ホーム新設を検討したい。**

介護の仕事のさらなるイメージアップ、ロボットやICTを活用した業務改善、外国人介護人材活用などを組み合わせ、



現実的な人材確保策を進めたい。また**法人（事業者）・地域との連携をさらに強めていきたい。**

◆介護現場では長期間、新型コロナ感染防止に取り組んでいるが、介護従事者の疲れや感染が発生した場合の対応が心配される。市はどのように支援していくか？

《市長》

感染者を出さない介護現場の努力に市として感謝と敬意を表し、尊い仕事であることを周知したい。



これまで情報提供や感染時のフローチャート作成、相談体制整備、マスク支給等を行ってきた。

今後は感染者が出た場合でも介護サービス提供を維持できるよう、**市内事業者の連絡協議会**をつくり連携を密にしていきたい。

【備考】6/19の市長による防災行政無線では、柏崎市において新たな感染者が出ていないことについて「市民の皆様一人一人の意識の高さ、ご協力のおかげと考えております。特に医療の現場、介護の現場で従事される皆様には心より感謝申し上げます。」と放送されました。

一般質問2 持続可能な児童クラブの在り方

子育て支援

◆児童クラブでは新型コロナ対策による臨時休校時に開設時間を延長したが、適切な人員配置ができず、現場にはかなり負担がかかった。背景には放課後児童支援員（有資格）をはじめとする人材不足があると考えます。今後の対策は？



《子ども未来部長》

児童クラブは1単位ごとに職員2名以上、うち1名は必ず放課後児童支援員を置かなければならないが、現状では利用児童の増加や多様化に対応できる人数を確保できていない。

今後は現在働く**児童クラブ補助員（資格を問わない）に放課後児童支援員資格を取得していただく等、人材育成をはかりたい。**

◆児童クラブと学校との連携・協力体制や3密（密集・密接・密室）防止のための環境対策は？

《子ども未来部長》

新型コロナ対策（臨時休校）時は校舎一部の貸し出しや、教職員が応援に入るなど協力してきた。学校に配属された**指導補助員や介助員が、授業のない夏休み等の期間は児童クラブ補助員として勤める**ケースもある。

環境面では各児童クラブの専有スペースを調査し、**3密を避けられない場合は、平常時の校舎一部貸し出しを教育委員会と協議**したい。



◆児童クラブを今後も維持するためには、現場の負担を減らし、子ども達を安全かつ健全に育成できるような整備が必要と考えるが、今後の在り方は？

《市長》

柏崎市は少子化が進行しているものの、児童クラブの登録者数は増えている。**小学校区ごとの設置を維持**できるよう、運営受託業者と協力して人材確保を進めたい。

ただし人材不足や現スタッフの高齢化などもふまえ、**コロナ第2波などの非常事態では、利用児童を低学年に絞る**ことも検討したい。



【備考】児童クラブでは保護者の就労などで、日中や放課後が留守家庭となる小学生を預かり、**楽しく安全に過ごせるよう支援**しています。市内23か所に設置し、社会福祉法人に運営委託しています。開設は月～金 13:30～18:30、土・長期学校休み 7:30～18:30（日・祝日・年末年始以外）です。

一般質問3 災害時の感染拡大をどう防ぐか

防災・減災

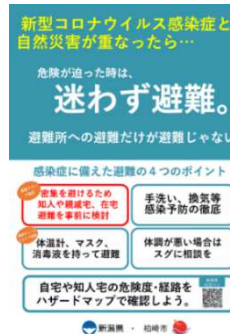
◆新型コロナ感染症が収束しない状況下で自然災害が発生した場合の避難所対応は？
また市民・地域の皆様に求める自助・共助は？

《危機管理監》

市では避難所運営マニュアルを改定し、消毒やソーシャルディスタンス等を盛り込んでいる。新たな対策として**段ボールベッドやパーティションなどの資機材を購入**したい。

市民の皆様には命を守る行動を優先すること、**知人や友人宅等への在宅避難など「分散避難」**の検討、防災ガイドブックに沿ったハザードマップの確認や持ち出し品の準備、避難所ではマスクの用意や手洗い徹底などをお願いしたい。

地域の自主防災会には**避難所の運営協力**をお願いしたい。



【備考】段ボールベッド、パーティション購入のため「災害時備蓄品等管理事業 339.5万円」として補正予算が組まれました（各100組）。現在は市内63か所の優先避難所（コミセン等）に配備されている他、災害協定を結んだ事業者により必要分が手配される「**流通備蓄**」を導入しています。



近藤ゆかり後援会（後援会長：青木理絵）

事務所）〒945-0063 柏崎市諏訪町1-29

TEL) 090-4534-9982 FAX) 025-333-4724 メール) yurikadou@nifty.com

facebook



「近藤 由香里」 <https://www.facebook.com/yukari.kondou.92>

近藤ゆかり公式サイト） <https://yurikadou.com/>

*ご相談等ありましたらご連絡ください。

